



発泡スチロールの加工なら

<http://www.matsubara-sangyo.jp/>

① 発泡スチロールの日 ② 紙の世界 ③HP更新のお知らせ

① 海の日とは「発泡スチロールの日」

今年もまた夏が近づいてきましたね。夏といえば海！！そして、来月7月21日は海の日。松原産業と海の日とはとても関係の深い日なのです。実は、毎年海の日には「発泡スチロールの日」なのです。なぜ海の日が発泡スチロールの日なの？？と思われる方も多いと思います。そこで今月は、「発泡スチロールの日」の由来をお伝えします。

現在、日本の発泡スチロール年間使用量はなんと約20万t！発泡スチロールは断熱性、緩衝性、水を通さない、軽い、成形しやすいこの5つの特性から、魚の容器をはじめ、断熱材や家電製品の緩衝材など、昭和中期にドイツより伝わり、様々な形となって、現在まで、普及していききました。



しかし、高度経済成長を終えた日本に産業廃棄物問題が浮上します。メーカーは発泡スチロールの回収とリサイクルを開始しましたが、発泡スチロールの悪いイメージは無くなりません。そこで平成3年「発泡スチロール再資源化協会」を設立し、リサイクル推進活動を行いました。協会は、「発泡スチロールの日」を作ることを検討。海の幸を新鮮なまま届ける容器として活躍していることから、平成12年、海に感謝する「海の日」を発泡スチロールにも目を向けてもらうため「発泡スチロールの日」にしようと決定したのです。

発泡スチロールは、日本人の食生活に欠かせない海の日である「魚」を全国各地の食卓に、新鮮なままお届けする容器として活躍しています。旬の海の幸を存分に活かした日本の食文化を支えて行きたい、そんな願いを込め「海の日」として「発泡スチロールの日」といたしました。

海の日を食卓へ
毎年七月第三月曜日は、海の日に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う「海の日」です。そしてまた、「発泡スチロールの日」でもぜひ「魚」を存じていただきませんか？

2005年 朝日新聞に掲載された広告

発泡スチロールのリサイクル

様々な環境破壊が問題になっている今、ゴミの発生を抑え、地球の限りある資源を大切にしようという意識が年々強くなってきています。もちろん発泡スチロールも例外ではありません。そこで松原産業では、エプソプラザ(EPSリサイクル拠点)として、使用済み発泡スチロールの回収に努めています。回収された発泡スチロールは、文具、合成木材等のプラスチック製品(マテリアルリサイクル)や固形燃料(サーマルリサイクル)ガス化、油化(ケミカルリサイクル)となって再利用されています。3つのリサイクルを合わせるとなんと73.9%がリサイクル！！(2006年実績)実はとっても地球に優しい素材なのです。

JEPSRA HP参照 <http://www.jepsra.gr.jp/>

今月の特集はいかがでしたか？？発泡スチロールは、何かとリサイクルしにくいイメージがあったかと思いますが、実は、とっ～～てもリサイクルに向いているのです。発泡スチロール再資源化協会は、2010年度の目標を75%と設定し、更なるリサイクル率の向上を目指しています。そして松原産業も環境保全に努めていきます。

② 紙の世界 第10回 紙の色が変わるふしぎ

最初は真っ白だった紙が、いつの間にか黄ばんでいたり、色紙の色がうすくなっていた、ということがあられるでしょう。これは、紙が光に当たっていたためです。ですから、大切な本や書類などは、なるべく日光などの光が当たらない場所に置いておきましょう。



一般的に、紙の寿命は、和紙が1000年、普通の紙が100年と言われています。和紙に比べて、普通の紙の寿命が短いのは、製法にひとつの要因がありました。木材を原料とする紙の製法が発明されたのは1840年。それからしばらくして、紙にはインキのしみ止めのために、酸性の材料が使われるようになりました。

しかし、これが原因となり、1970年代頃になると、長年保管されてきた書籍等の傷みが目立つようになったのです。そのため以後は、中性やアルカリ性の材料を使った「中性紙」が開発され、現代では書籍など長期に保存される紙を中心に、中性紙への移行が進んでいますね。

一方、紙の寿命に影響を与える要因としては、保管する環境もあげられます。高温多湿や、日光、空気の汚れは、紙を傷めるもとです。紙を長く保存したい場合には、こうした点に気をつけることも大切です。

③ 社員ブログ始めました☆



このカニの入った箱が目印♪

社員ブログを作りました！仕事の話だけでなく、日常の話などを行う交流の場となることでしょう。営業だけでなく、いつも電話で話しているあの子や、配達をしているアンちゃんたちも参加します。

ただ見るだけでなく、コメントをすることも出来ます。お気軽にメッセージを頂けたらと思います。さてさて・・・更新がんばるぞ！

◎更新は週に2回(火・金曜日)に行います。社員みんなで書いていきますので、好みのあの子はいつなの？となるかも知れませんが・・・。どうかご容赦ください。

松原産業HP : <http://www.matsubara-sangyo.jp/>
○左サイドバー>スタッフ紹介の下

※ブログとは？ 個人的な体験や日記、特定のニュースや話題に対する自分なりの評価・考えなどを書き込むWebサイトのことを指す。簡単に言うと日記です。

編集後記:最近、地球の各地から、自然災害のニュースを耳にします。それも環境破壊が原因でしょうか。今月のパイナル通信は、発泡スチロールのリサイクルに触れてみました。発泡スチロールは、地球に優しいエコ素材なのです。環境問題は、もはや人類の問題です。発泡スチロールが、少しでもリサイクルに役立つように読者の皆様のご協力をお願いします。それではまた来月。 西村 真吾

事業には信用が第一である。世間の信用を得るには、世間を信用することだ。個人も同じである。自分が相手を疑いながら、自分を信用せよとは虫のいい話だ。
～ 渋沢 栄一 ～

松原産業株式会社

営業品目

スチロール成型品、パイナルコンテナ
パイナルフォーム、染料、工業薬品
包装資材、接着剤、高分子凝集剤

本社工場 福井県越前市矢放町4-7
和田山工場 兵庫県朝来市和田山町野村
電話：0778-22-0848 FAX: 0778-24-4790
Eメール：info@matsubara-sangyo.jp
URL：http://www.matsubara-sangyo.jp/
断熱材専用HP：
<http://www.pinalform.jp>

休業日のご案内 2008年 7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		